窯別の選別・受渡票

玉縁うつわ工房　／　見本色の器を全数引渡し済み

確定した受付内容

そろえる器	小鉢
注文する器の数（客）	8
選んだ釉	青灰釉
色合わせの基準	工房の見本札

担当が使う数字・条件

揃いで作る数	小鉢8客
窯出し時に見る条件	青灰釉／工房の見本札

確認と変更の記録

釉は選ばれていますが、焼き上がりを何と比べるかが未定です。注文主と色の基準を決めます。

色合わせの基準	見本を相談中 → 工房の見本札

作業と引継ぎ

担当	窯出し担当
作業予定	窯出しの翌日に色を照合
見本色にそろった客数	2客だけ見本との色差が大きい
引渡しの分け方	色のそろった器を二回に分けて引渡し
再開までにしたこと	先渡しに合意し、次窯の2客を同じ見本色で照合
今回／次窯のお渡し	6客／2客
引渡しを照合する見本	青灰釉／工房の見本札
確認済み	注文した釉と見本を並べて照合する／今回分と次窯分を分けて数える／見本に合う客数だけを受渡票に記す

受け取る人と使い方

窯出し担当から箱詰め担当と注文主へ

見本に合った客数を箱に記し、次窯の分も同じ受渡票でそろったことを確かめます。

自社で使うなら

採用する見本、色合わせを担当する人、次の窯を待てる日数、先渡しを了承する窓口を決めます。

変えたい項目・確認する人